

2019-2020年度 ガバナー公式訪問報告書

2019年10月9日(水)、ANAクラウンプラザ米子に地区ガバナー古瀬俱之様と地区副代表幹事池淵俊雄様をお迎えしてガバナー公式訪問が開催されました。

例会に先立ち会長幹事懇談会が行われ、当クラブからは石部裕一会長、西村正男副会長、足立博俊副幹事と幹事の宮永誠治が出席し、本年度の会長方針とクラブ活動・運営計画、クラブ創立50周年を終えたことや徳島県阿南南RCと韓国ソウル芸場RCとの友好交流が10周年を迎えたことなどをご説明、ご報告させていただきました。

古瀬ガバナーからは地域一般に対する広報の有り方や出席率を上げる具体的な方策等、示唆に富んだお話をいただき、地区世界社会奉仕資金の活用提案など、大変参考になる機会となりました。また、当クラブの会員増強活動の結果、在籍会員の平均年齢が比較的若いことから、次世代への発展性に期待をいただき、将来に渡ってのビジョン策定の重要性を説かれました。

例会は持参いただいた日本のロータリー100周年記念の黄金の鐘点鐘から始まり、古瀬ガバナーの講演では国際大会や国際協議会に参加された時の様子やプロ野球の大谷翔平選手が高校時代に目標設定としてマンダラートを使い実行していったことなどを紹介下さいました。随行の池淵地区副代表幹事がプロモーションビデオを使いながら地区大会のアピールをされ、ガバナー公式訪問の幕が閉じられました。

当初日程から変更した日時での開催で大変ご迷惑とお手数をお掛けしましたが、変更を快く受け入れていただき、おかげ様で無事に公式訪問を終えることが出来ました。ありがとうございました。

米子東ロータリークラブ

幹事 宮永誠治